

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2017 年 8 月 22 日作成

研究課題名	フレイル・非フレイル高齢者における胃 ESD 施行後の予後についての検討
研究の対象	2008 年 9 月から 2014 年 9 月までに当院及び当院の関連施設で胃 ESD を施行された患者
研究目的 ・方法	胃 ESD(胃内視鏡的粘膜下層剥離術)を施行したフレイル・非フレイル高齢者の予後を検討することを目的とする 2008 年 9 月から 2014 年 9 月までに当院及び当院の関連施設で胃 ESD を施行された患者のフレイルの有無を調べ、その後の予後を調査する
研究期間	西暦 2017 年 11 月 7 日（承認日）～ 西暦 2018 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	背景情報(年齢、性別、身長、体重、内服薬)、既往歴 胃 ESD 施行後の予後、死亡の場合はその死因 胃 ESD 後の合併症とその内容 胃 ESD 施行検体の病理診断 胃 ESD 施行時の GFS など
外部への 試料・情報の 提供	外部への試料・情報の提供はなし
外部からの 試料・情報の 取得と保管	各研究参加機関から、上記研究に用いる情報の種類の項にある内容を横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学に提供を受け、研究終了について報告された日から 5 年間を経過した日又は当該研究の結果の公表について報告をした日から 3 年間を経過したいずれか遅い日までの期間、特定の関係者以外がアクセスできない状態にし、研究責任者の責任の下で個人情報等について厳重に保管・管理します。
研究組織	研究代表者：横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 指導診療医 三澤昇 [研究参加施設] 茅ヶ崎市立病院 消化器内科 医師 田邊浩紹 大森赤十字病院 消化器内科 医師 立川準 平塚市民病院 消化器内科 医師 後藤駿吾
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学教室 （研究責任者）三澤昇

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-784-3546